

令和7年度 宮城広瀬高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす			
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○	○		公民	○	○		数学	○	○		理科	○	○	
	時代の変化を意識し、多様な情報や価値観に触れながら文章読解や創作活動を行うことで、未来を主体的に生きるための論理的思考力と豊かな表現力を育む。			わが国の歴史及び世界各国の文化・風土を尊重しながら、異文化理解を深め、国際社会に向かって積極的に貢献するような資質を養う。			現代の諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民としての必要な能力と態度を育成する。			数学的な見方・考え方を働かせ、様々な事象を数学的に考察し表現する能力を高め、数学的根拠に基づいて判断する力と問題解決能力を育てる。			科学的に探究する能力と態度を育てるとともに、自然の事物・現象についての理解を深め、自然と調和のとれた生き方を考える能力を養う。							
	保健体育	○	○		芸術	○	○		外国語	○	○		家庭	○	○		情報	○	○	
	課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって健康の保持増進を図り、豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育てる。			多様な表現の実践を通して、自己を陶冶し、自他の感性を受容する資質や能力を養う。また、鑑賞を通して、日本や諸外国への文化的教養を深め、長く芸術を愛好する心情を育てる。			外国語学習を通して、世界にある社会的な課題を発見し、解決しようとする態度や、自分の考えを発信できる能力を培う。			社会における家庭の役割について理解を深め、生活に必要な知識と技術を習得させ、生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。			情報化が社会に及ぼす影響を理解させるとともに、情報の科学的な理解も深め、情報活用実践力を身に付けることで、情報社会に対応できる能力と態度を育てる。							
学年共通									かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標								
指導内容	① あいさつの励行	◎			1年	高校生としての自覚をもち、自らの考えや信念に基づいて積極的に行動する力を養うとともに、正しく自己を見つめ、愛情をもって人に接する人間性と社会性を養う。														
	② 広高タイム・地球儀への取り組み	◎																		
	③ 清掃活動の徹底	○		◎	2年	中堅・中核学年としての自覚をもち、学校づくりの一翼を担っている自覚をもって積極的に行動する力を養うとともに、正しく自己を見つめ、愛情をもって人に接する人間性と社会性を養う。														
	④ 清楚な身だしなみ			◎																
	⑤ 週末課題の提出		○	◎	3年	最終学年としての自覚をもち、学校づくりの中核を担っている自覚をもって積極的に行動する力を養うとともに、正しく自己を見つめ、愛情をもって人に接する人間性と社会性を養い、社会に出るための最終準備期間とする。														
	⑥ 進路意識の向上	○	○	◎																
指導内容			ねらい			指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす								
1年	新入生オリエンテーション			学習習慣・意識・生活状況を振り返り、高校生活のスタートにあたっての目標を立てる。			特別活動		4月	3		○								
	進路と科目選択について			将来の生き方や進路について理解を深め、2年次の科目選択について考える。			総合探究		5月	3	○	○								
	キャリアセミナー			様々な職業に就いている社会人の講話を聞き、職業について理解を深める。			総合探究		7月・9月	4	○	◎								
	大学企業見学			地域の大学と企業を見学し、見聞を広げる。			総合探究		10月・11月	6	○	◎								
	地域ボランティア活動			地域ボランティア活動の実践を通して、社会に果たす役割について考える。			特別活動		通年	適宜	◎		◎							
2年	自己分析			自分の興味・関心を知り、学部・学科選択や就職における業種選定の参考とする。			特別活動		4月	3		◎								
	進路研究			将来の生き方や進路について理解を深めると共に、科目選択決定の一助とする。			総合探究		4月	2		◎	○							
	進路ガイダンス			具体的な大学や専門学校の話聞き進路について意識を高める。			総合探究		11月・2月	3	○	◎								
	社会探究(修学旅行事前・事後学習)			訪問先についての調べ学習や、修学旅行で研修したことを整理することで、人や社会との関わり方や考え方表現力を養う。			特別活動		10～12月	6	◎	◎								
	地域ボランティア活動			地域ボランティア活動の実践を通して、社会に果たす役割について考える。			特別活動		通年	適宜	◎		◎							
3年	進路ガイダンス			生き方や進路を具体的に定め、将来における社会との関わり方を考え深めることで、進路意識の高揚を図る。			総合探究		5月	2	○	◎								
	進路対策講座			個々の進路目標達成に向け、具体的な取り組みを実践することで自己実現を目指す。			総合探究		6～10月	5		◎								
	地域ボランティア活動			地域ボランティア活動の実践を通して、社会に果たす役割について考える。			特別活動		通年	適宜	◎		◎							
	3年間を振り返って			これまでの様々な経験や、人との出会いを振り返り、将来の生き方について整理する。			特別活動		1月	1	○	◎								
									合計時数	38										